



二小だより

泉佐野市立第二小学校
平成 28 年 3 月 24 日発行
最終号
校長 森 基

めざす自分に！

本日、修了式を行いました。

1年生から5年生までが、体育館に集まり、1年間の成長を振り返りました。

たくさんの行事や学習で大きく成長したこと、特に身長体重は目に見える成長だけでなく、頭の中の成長(心の成長)があったことをみんなで確認しました。

その証として、「あゆみ」と、そこにある「修了証」を各学年の代表者に渡しました。お子様と一緒に成長を喜び合っていたいただけたらと思います。

4月から、学年が一つ上がり、新しく始まります。4月には元気な姿で登校してください、と伝えています。

1年間ありがとうございました

まもなく、平成27年度も終わろうとしています。

1年間、本校の学校教育を推進するために、保護者のみなさまをはじめ、PTA、地域のみなさまには、ご理解、ご支援をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

学校は、毎年3月末4月初旬は、年末年始と同じように、非常に慌たしくなります。4月1日は私たちにとって元日のようです。今年度のまとめや整理を行い、その上で新しい年を迎えるための準備をしています。

今後とも、本校の教育推進に対し、何より子どもたちの健全育成、安全のために、ご理解、ご支援をお願いいたします。



PTA 会長 祝辞



よびかけ



卒業おめでとう



卒業生入場

3月17日(木) 卒業式



国歌 校歌 斉唱



卒業証書授与



校長 式辞

校長の SASAYAKI・TSUBUYAKI・BOYAKI

今年度の卒業式は、卒業生と保護者・在校生、地域の方々、教職員が対面した形で行いました。これは、

- ①今日、このときを小学校最後の授業として位置づけ、小学校最後の成長した姿で臨む。
- ②子どもたち一人ひとりが、自分の成長に自信を持ち、堂々と表現する姿を正面から見ていただきたい。
- ③保護者のみなさま、地域のみなさまに見守られながら、繋がりをもって次のステージに進んで欲しい。

そんな願いを持って、6年生担任をはじめ、本校の全職員で練り上げ、このような形の卒業式を作り上げました。6年生の呼びかけは、子どもたち自身が実行委員会で話し合って完成させたものでした。

6年生116名は、6年間の学習を終え、大きく成長した姿で、堂々と胸を張って第二小学校を巣立って行きました。

本当に卒業生の成長を感じる、感動的な卒業式でした。ついつい私も涙腺がゆるんできたのが、子どもたちの立派に成長した姿を見ると涙がにじんできました。

臨席いただいた来賓のみなさんやPTAの役員さんからも次の様なお声をいただきました。

「立派な卒業式」「このような形態の卒業式は初めてだが、子どもたちの立派な顔がよく見えて良かった」「子どもたちの動線や動きがよく考えられて、子どもたちも凛々しく見えた」「今後もこのような卒業式を続けてほしい」等々。

卒業式は6年間小学校で学習し、成長した姿を表現する場でもあります。私たち教師集団は、二小のめざしている子どものゴールの姿がこの卒業式で表されたらと思っています。それだけでなく次へのスタートになる式にしたいという思いを持って取り組みました。そんな思いを持って1年生から6年間、中学校まで9年間を見据えた教育ができればと考えています。